

株式会社マネジメントセンター

茨城県水戸市住吉町 68-1

NEW108 202号室

Tel029-246-4671 Fax029-246-4672

編集責任者：松本幸雄

今月号のニュース

- 1. ISO9001 & 14001 取得事例 株式会社クライ様
- 2. まぎらわしい用語について

## ISO取得事例

### ISO9001:2000、ISO14001:2004 ダブル取得

今回紹介する支援企業は、「ISO9001」と「ISO14001」のダブル取得をされた栃木県宇都宮市の装置・部品販売の企業です。



後列右から  
吉澤さん、  
倉井治子さ  
ん  
前列右から  
倉井社長、  
山口専務

#### 1. 企業概要

企業名：株式会社クライ  
 代表者：代表取締役社長 倉井本治  
 業種：各種伝動用機器、コンベヤー、省力装置販売及び部品の販売  
 従業員：9名  
 所在地：

本社 栃木県宇都宮市雀の宮 4丁目 11-32  
 千葉営業所 千葉県野田市柳沢 274-6  
 グリーンマンション 105号

#### 2. ISOへの取り組み動機

ISO9001、14001のダブル取得に向けて、取り組み始めたきっかけは、以前から取引している大手メーカーからの要望を受けてのこと。最初は「とにかく認証取得が出来れば」と考

えていたところ、ISOを利用して“会社のルール作りを行う”ことに意識が変わり始めた。



文書管理は、ISO9001、14001と分けて、コンパクトにまとめています。

#### 3. ダブル取得する上で、大変だったこと

苦労した点は、なんといっても今まで社内に無かった文化を取り入れたことでしょう。マニュアルなどの【文書化】や、記録を残すことの重要性など、それまでの業務の中にはありませんでした。

ISOの構築が始まって以来、この【文書化】というものを社内に定着させるまでが最初の難関でした。

#### 4. 社内での変化について

ISOの取り組み前と、取得後とでの変化について聞いてみました。

##### ISO9001に関する変化

一番大きな変化としては、仕事上での間違いや、修正が少なくなりました。

以前は、注文する品番などの間違いや、顧客に聞いた内容を仕入先に伝えたつもりでも、納品時に食い違う場面がありました。

今では、顧客の要求を明確にして仕入先との連携を取る為、業務上のロスがほとんど無くなりました。

## ISO14001 に関する変化

会社全体の環境への意識が変わりました。例えば、車両の運転マナーにしても、様々な業界での事例を研究して取り入れたりすることにも、積極的に取り組む様になりました。

廃棄物の量を測る目安です



## 5. ISO取得後の周りの反応

現在、ISO取得についての看板を製作中との事でした。また、ISO取得をすることで、社内の方向性が合致し、企業の価値が向上したと考えています。

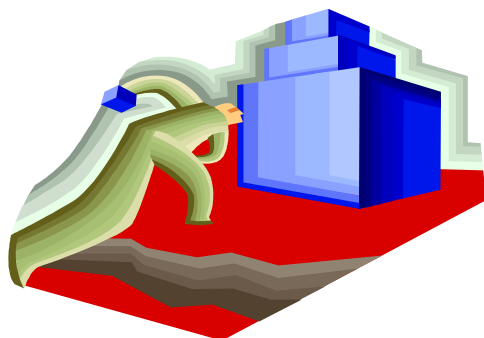
また、20社以上ある仕入先に、ISOがスタートしたことを宣言したり、評価したりしたことで、先方の意識が大きく変わってきました。

当然といえば当然ですが、仕入先自体が、納入される製品や、加工物・内容などにキチンと責任を感じて頂ける様になりました

## 6. これからの課題とは

「まずは、ISOの活動がスタートしたばかりですので、この仕組みを維持していくことで、会社自体を成長させていきたいと思っています。また、近い将来は、ISO9001と14001の統合システムに進化させていく予定です。」

(倉井社長)



# まぎらわしい用語

「規定」と「規程」について。

ISO14001に関連し、作成した文書名で混乱が見られる用語です。

**規定** 法令における個々の条項の定めをいいます。

**規程** 個々の条項のことではなく、一連の条項の総体を言います。

用法の例

騒音規制法(特定施設の設置の届出)

第6条 指定地域内において工場又は事業場に特定施設を設置しようとする者は、その特定施設の設置の工事の開始の日の三十日前までに、環境省令で定めるところにより、次の事項を市町村長に届け出なければならない。

2 前項の**規定**による届出には、特定施設の配置図その他環境省令で定める書類を添付しなければならない。

消防法

第14条の2 政令で定める製造所、貯蔵所又は取扱所の所有者、管理者又は占有者は、当該製造所、貯蔵所又は取扱所の火災を予防するため、総務省令で定める事項について予防**規程**を定め、市町村長等の認可を受けなければならない。

ISO14001 関連文書名では、文書管理**規程**、内部監査管理**規程**など「**規程**」を使用します。

(株)マネジメントセンターへの、ご意見、ご質問をFAX又はメールでお寄せ下さい！

FAX : 029-246-4672

Mail : watanabe@isommc.com